

2003年 民間企業のITアプリケーション利用実態調査報告

ノーク・リサーチ(本社東京都葛飾区小菅 4-12-5:代表者 伊嶋謙二)では国内中堅・中小企業のITアプリケーションパッケージの導入状況に関する実態調査を実施し、その分析結果を発表した。

調査対象: 全国 7000 社の年商 5 億円以上 500 億円未満の民間企業

調査分析期間: 2003年7月~2003年9月 調査方法: 郵送アンケート 有効回収票: 446社
 調査結果のポイント

- ・財務会計パッケージは21.3%の導入割合でトップ
- ・「基幹系業務アプリケーション」の導入目立つ
- ・グループウェア導入シェアは「ノーツ」がトップ。「サイボウズ」の評価が高い
- ・セキュリティは「ウイルスバスター」がシェア、評価ともに高い
- ・ERPは「奉行シリーズ」と「オラクル」が強い、評価は「SMILEie」が高い
- ・財務会計は「勘定奉行」がシェア、評価ともに高い
- ・販売管理は「商奉行、蔵奉行」がシェア、評価ともにトップ

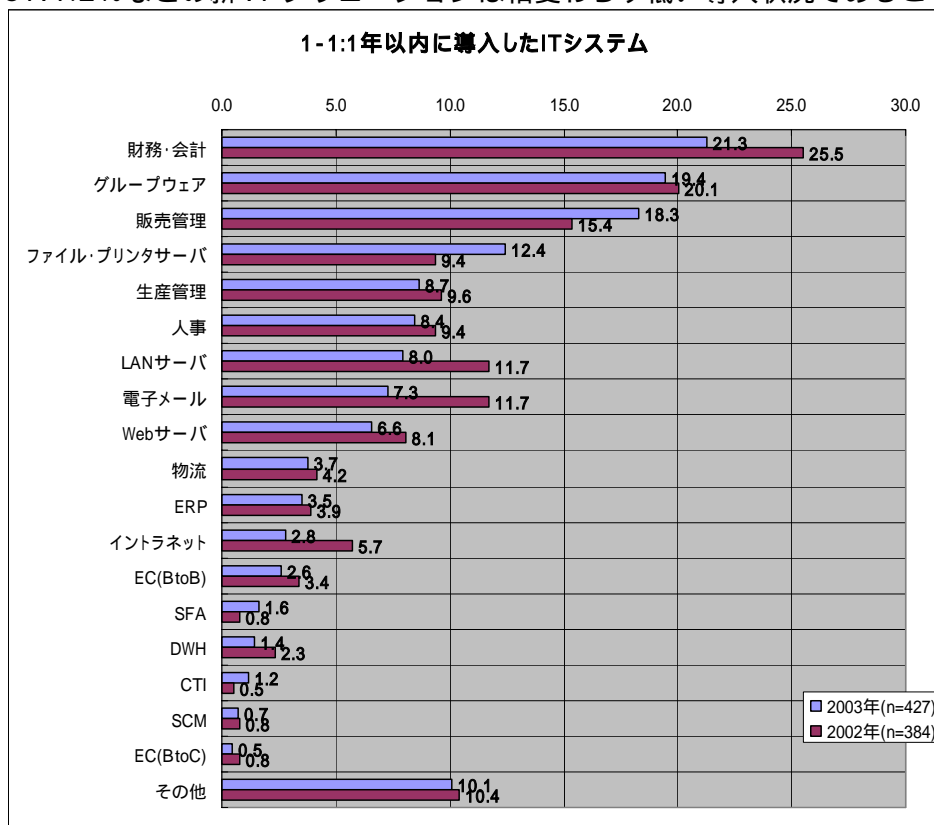
- 財務会計パッケージは21.3%の導入割合でトップ

・2002年から2003年にかけて中堅・中小企業で導入されたITパッケージは、「ネットワークのインフラ整備・活用」などから「基幹業務系システム系」の導入が目立っている。LANや電子メールシステムは大きくシェアを落している。

「財務会計」が21.3%でトップ、「グループウェア」19.4%、「販売管理」18.3%が上位だ。「ファイル・プリンタサーバ」12.4%と続く。

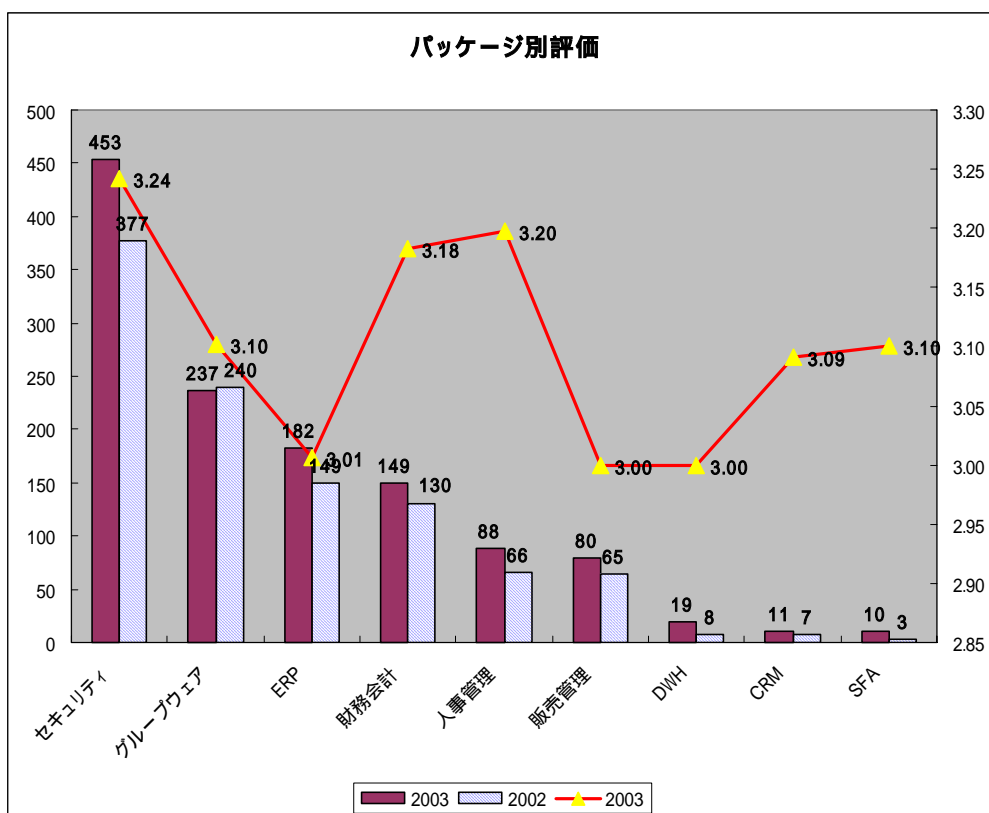
・EC2.6%、SFA1.6%、CTI1.2%などの新ITソリューションは相変わらず低い導入状況であることが分かる。

・インターネットやネットワークインフラは中堅・中小企業でも整備がかなり進んできており、そろそろ伸びが鈍化しつつある。むしろ基幹業務系システムの見直しのためのサーバ導入へと進みつつあるようだ。



- パッケージ評価 - 「セキュリティ」が高い

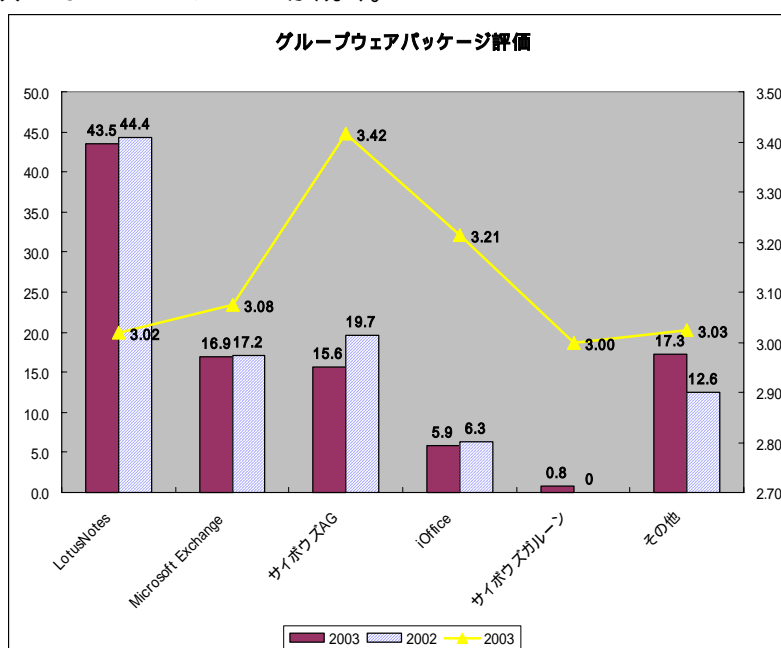
・セキュリティパッケージは、回答数も453件と最も高く、評価も3.24と上位パッケージの中で最も高い。グループウェア、ERPの評価が相対的に低く、いずれも全平均値の3.15を下回っている。Webコンピューティングが常態化した現在、相次ぐウイルス発生に企業は敏感に反応しており、セキュリティアプリケーションの導入に極めて積極的なのが見える。



- グループウェア- 高い「ノート」のシェア、評価は「サイボウズAG」が高い

・グループウェアの導入シェアは「ロータスノート」が43.5%と前回同様トップシェア。「マイクロソフト」「サイボウズ」が続く。上位3社が相変わらず強い。評価ではサイボウズAGが3.42と最も高かった。次いでiOfficeの3.21が続く。

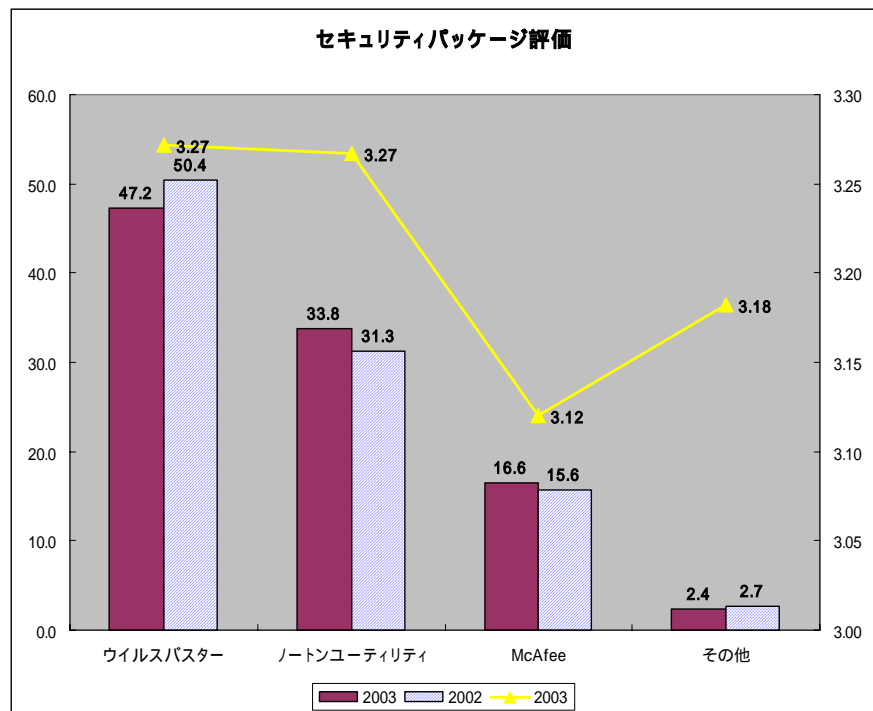
・ロータスノートのシェアは43.5%と高いが、評価は平均値を下回る3.02だ。サイボウズの評価は前回同様、高水準を保っている。iOfficeとマイクロソフトは前回より評価を下けている。



- セキュリティ - 「ウイルスバスター」はシェア、評価ともに高い

・セキュリティパッケージの導入シェアでは「ウイルスバスター」が47.2%でトップだが、前回の50.4%よりシェアダウン。「ノートンユーティリティ」33.8%、「McAfee」16.6%がそれぞれ前回からシェアアップし、3強が混戦模様になりつつある。

・評価では「ウイルスバスター」と「ノートンユーティリティ」が3.27と評価が並んだ。セキュリティパッケージは全体的に評価の水準が高く、差も少ない。

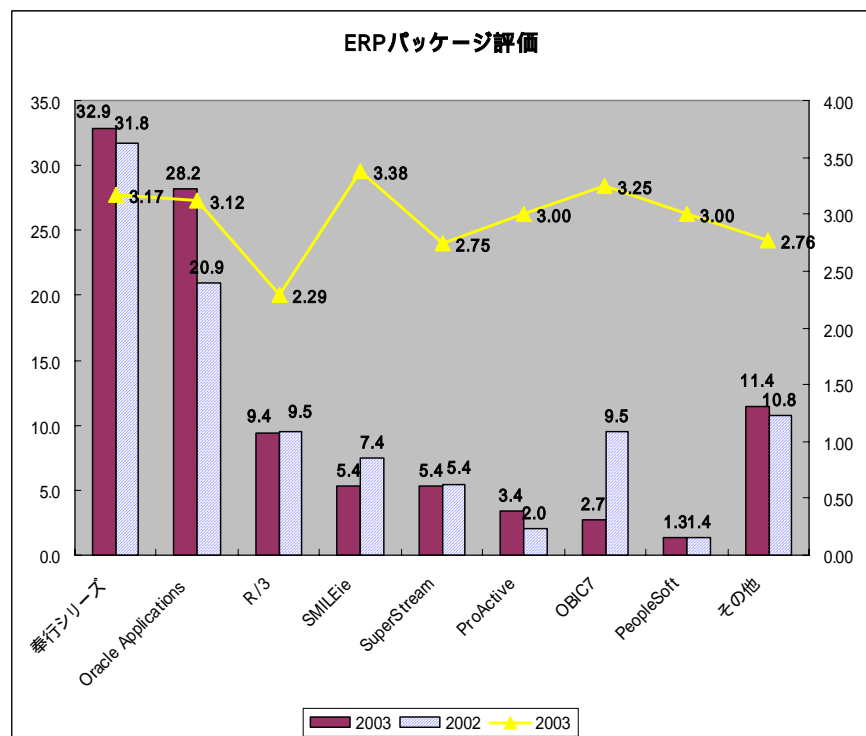


- ERP - 「奉行シリーズ」と「オラクル」が強い、評価は「SMILEie」が高い

・「ERP」の導入シェアでは、前回同様「奉行シリーズ」が32.9%とトップ。さらにシェアを高めている。2番手はオラクルで28.2%だ。こちらもシェアを高めている。3番手以降はいずれもシェア桁台で接近している。

・ERPパッケージの評価は「SMILEie」が3.83と最も評価が高かった。「奉行シリーズ」は3.17。

「Oracle Applications」は3.12と平均値3.01を上回った。ERPパッケージ評価の前回比較では「SMILEie」「奉行シリーズ」が若干上回ったがほぼ変わらず。「OBIC7」は3.25で前回は0.25上回った。

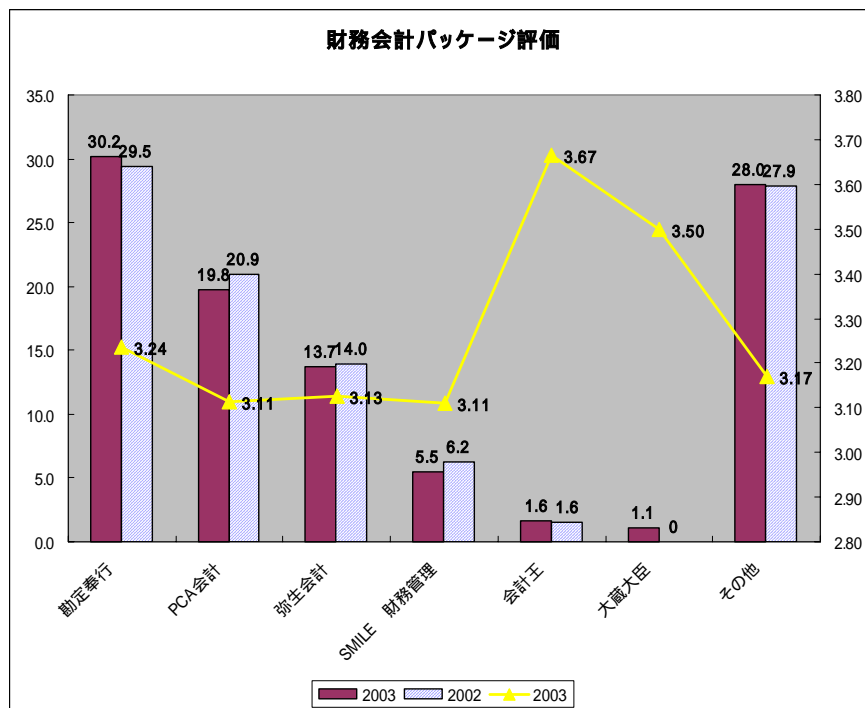


- 財務管理 - 「勘定奉行」が前回に引き続きトップシェア

・財務会計パッケージの導入シェアは「勘定奉行」が30.2%とトップで、前回よりもさらにシェアを高めている。「PCA 会計」19.8%、「弥生会計」13.7%で続くが、前回よりシェアを落としている。

「会計王」「大蔵大臣」は回答数が少ないため参考ながら、評価が高い。

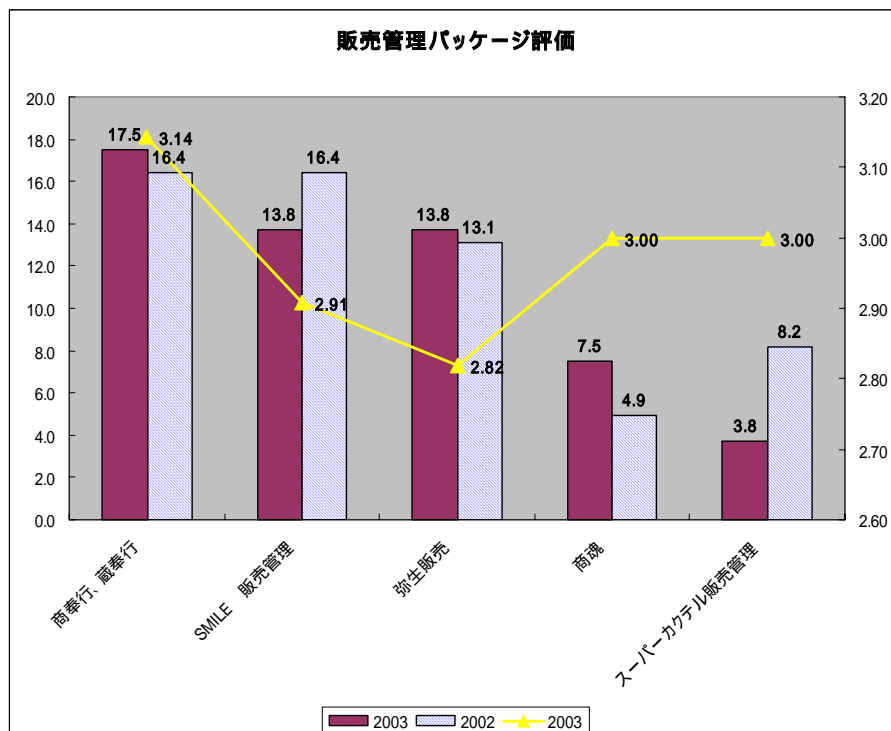
・「勘定奉行」は導入シェアが最も高く、評価も上位4社中最も高い3.24である。前回との比較では「勘定奉行」が3.18から3.24と評価を高めている。「弥生会計」「PCA 会計」は評価を下けている。



- 販売管理 - 「商奉行、蔵奉行」がシェア、評価ともにトップ

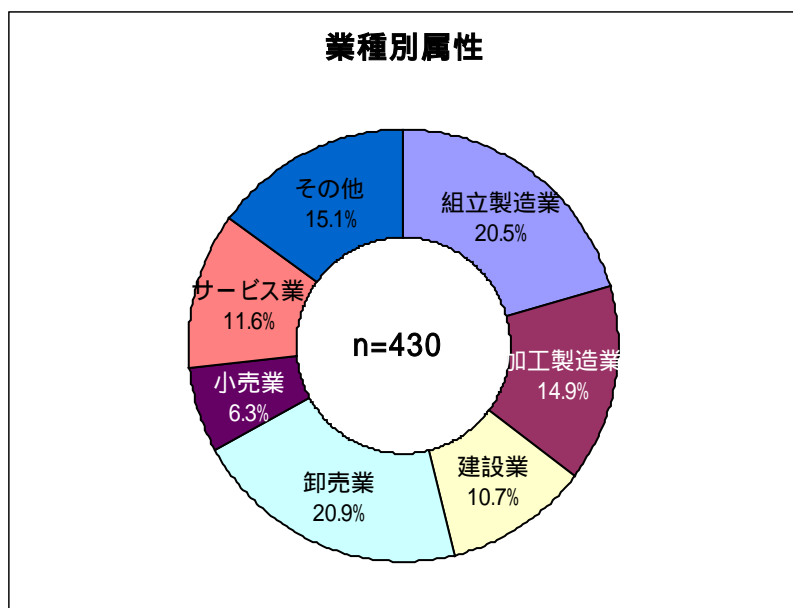
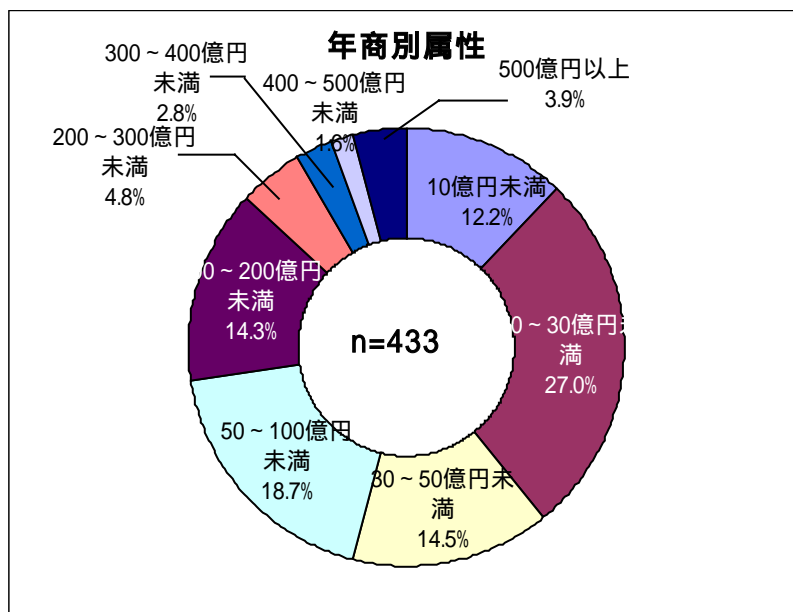
・「商奉行、蔵奉行」が前回よりシェアを高めて、17.5%でシェアトップ。「SMILE 販売管理」「弥生販売」が13.8%で並んで2番手だ。販売管理パッケージは抜き出された製品がなく、シェアは接近している。

・パッケージ評価では、シェアの高い「商奉行、蔵奉行」が上位パッケージの中では3.14で最も高い評価を得ている。



「回答者の属性」

調査はサーバを導入している企業 769 社にアンケートを郵送して回収した 446 社を元に集計、分析した結果。調査時期は 2003 年 7 月から 9 月。調査対象は全国の年商 5 億円以上 500 億円までの民間企業。



〈当リリースに関するお問い合わせ〉

ノークリサーチ
 担当：伊嶋謙二（イシマ）
 〒124-0001 東京都葛飾区小菅 4-12-5
 電話 5629-2163
 FAX 5629-2164
pressr@norkresearch.co.jp
www.norkresearch.co.jp